

令和3年度 決算の概要



財政課 ☎224-5618

☎225-2895

一般会計では、令和2年度に実施した特別定額給付金などの影響により、前年度決算比で歳入13.7%減、歳出16.3%減となりました。

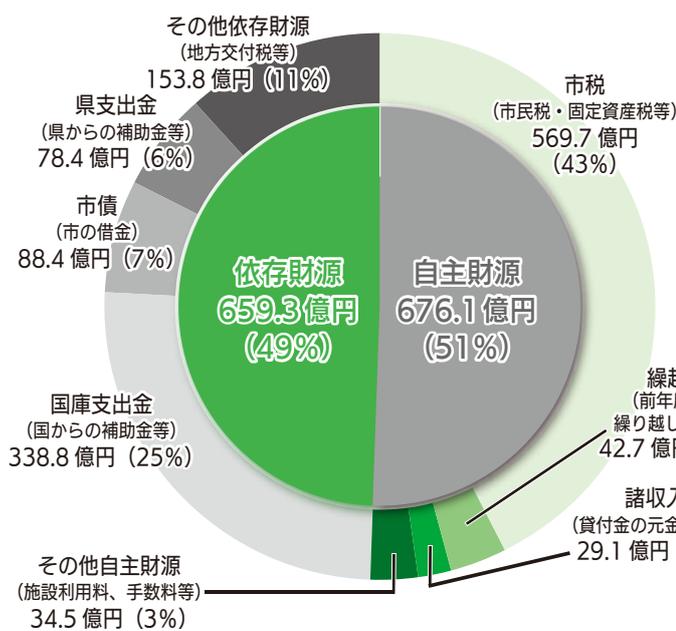
令和3年度は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、第四次川越市総合計画の各分野の取り組みを推進しました。今後も、行政課題に対応しながら、安定的に行政サービスを提供していくための行財政運営に取り組んでいきます。

*記載している金額等は表示単位未満を四捨五入しています。そのため、差し引きや合計が一致しない場合があります。

一般会計決算内訳

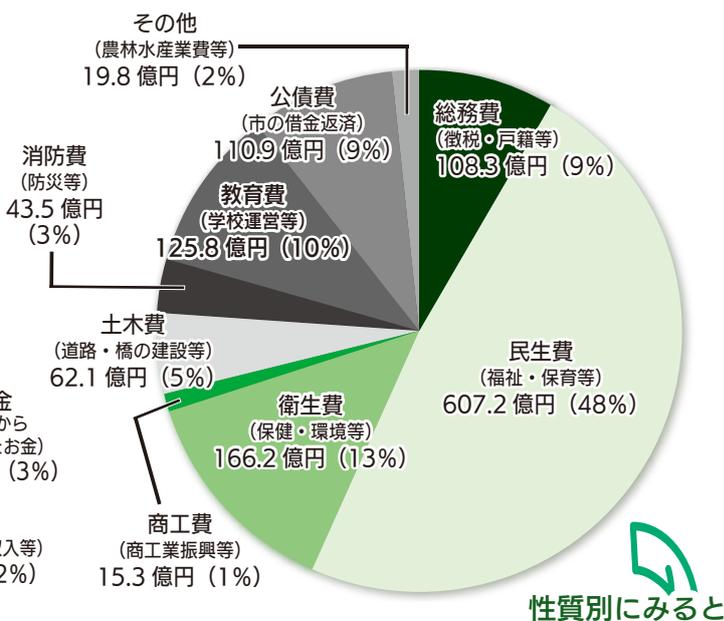
歳入 1,335億3,734万円
(対前年度比 ▲211億5,163万円)

昨年度と比較すると、市税が7.1億円減少するとともに、新型コロナウイルス感染症関連の影響で国庫支出金が270.6億円減少しました。



歳出 1,259億1,344万円
(対前年度比 ▲245億81万円)

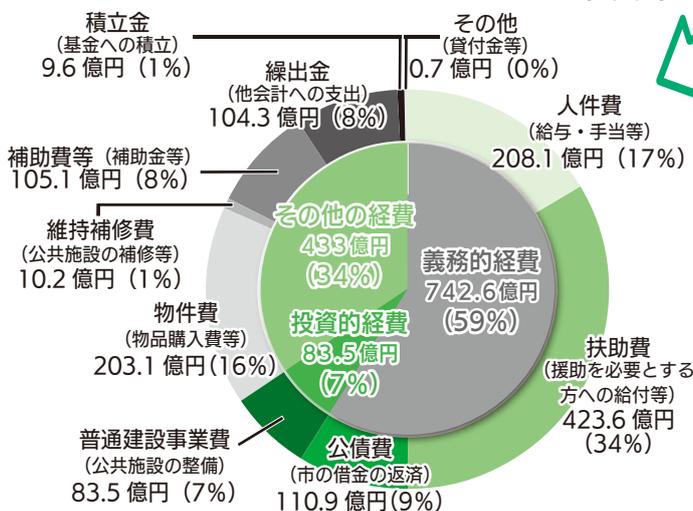
昨年度と比較すると、総務費が特別定額給付金の影響で360.7億円減少、民生費が子育て世帯等臨時特別支援事業などの実施により97.5億円増加しました。



性質別にみると

特別会計決算内訳

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	343.2億円	331.1億円
後期高齢者医療	45.6億円	44.9億円
歯科診療	0.8億円	0.7億円
介護保険	253.4億円	245.3億円
母子父子寡婦福祉資金貸付	1.5億円	0.5億円
川越駅東口公共地下駐車場	1.2億円	1.0億円
農業集落排水	2.5億円	1.8億円



義務的経費が増加しており、主に社会保障に係る扶助費は、子育て世帯等臨時特別支援事業などの実施により前年度比83.1億円増となりました。

令和3年度に実施した主な事業

子ども・子育て、福祉・保健・医療

- 子育て安心施設運営管理……………2,748万円
- 川越市保育ステーション事業……………5,416万円
- 成年後見制度中核機関……………1,017万円



教育・文化・スポーツ、環境

- GIGA スクールサポーター……………4,165万円
- クラス川越冷暖房設備改修工事……………1億2,767万円
- 東清掃センター大規模改修……………15億324万円



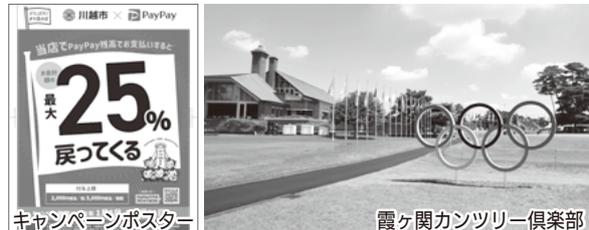
都市基盤・生活基盤、地域社会・市民生活

- 川越駅東口駅前広場改修……………2億9,480万円
- デマンド型交通事業……………3,071万円
- 初雁公園整備……………1億6,470万円



産業・観光

- 中小企業者事業継続支援金……………6億6,727万円
- オリンピック・パラリンピックの推進……………2,495万円
- キャッシュレス決済消費活性化事業……………9,019万円



新型コロナウイルス感染症への取り組み

- 医療提供等の体制強化……………11億316万円
- 感染拡大防止対策……………30億3,383万円
- 地域経済への支援……………8億7,650万円
- 市民生活への支援……………83億6,127万円
- 教育活動への支援……………2億3,200万円
- ICT化推進……………7,123万円



新型コロナウイルス感染症関連の合計は、約137億円。「子育て世帯や特定世帯等への給付金事業や新型コロナウイルスワクチン接種事業」などを行いました。

財政健全化比率と資金不足比率

財政健全化比率は、以下の指標で市の財政の健全度を判断するもので、本市はいずれの指標も早期健全化基準未満でした。また、各公営企業(水道事業会計など)において資金不足は生じませんでした。

①実質赤字比率

一般会計等の赤字の大きさ

②連結実質赤字比率

市全体の赤字の大きさ

③実質公債費比率

借入金の返済額の大きさ

④将来負担比率

借入金の返済残高など今後支払う負債の大きさ

⑤資金不足比率

公営企業会計で営業収益に対する手持ち資金の不足額の大きさ

財政状況

